

## 福利厚生委員会だより

### ■ 子育て支援 令和5年度 放課後児童クラブ世代間交流事業のようす

#### 【うちわづくり】

真っ白のうちわに絵や文字を書いて、オリジナルうちわを作りました。おばあちゃんにプレゼントすると言った児童のうちわには、「ありがとう。」の言葉が。心のこもった作品だと感心しました。

この暑さの中、家庭や学童、またプレゼント先で、少しでも涼を感じてほしいです。



#### 【暑中見舞いはがき】

昨年に続いての支援でしたが、葉書を出す機会が減った昨今、暑中見舞いを知らないという児童もいて、宛名の書き方から説明しました。葉書には、相手の事を想って書かれた言葉が並んでおり優しい葉書が出来ました。

これを機に、相手の事を想い葉書や手紙を出すまた返事を貰う喜びを知る、そんな日本の良い文化が受け継がれるきっかけになれば嬉しいと話しておりました。



#### 【お茶を学ぼう】

日本茶インストラクターの会員が日本茶の歴史種類、その違い等を紹介した後は、お点前に習い煎茶を入れて飲みました。家で急須を使ってお茶を飲む事が少なくなっている今、少しでも日本茶に興味を持って貰えたらとの思いを持っての支援です。甘い！良い香り！と声が上がりました。最後は茶殻をかつおぶし、ポン酢で試食しました。もちろん食べるのは初めての児童、美味しい！と驚き声で大いに盛り上がり、終了しました。



#### 【紙けん玉】

初めての支援内容で、けん玉をしたことがない児童は興味津々で説明を聞いていました。教材を丁寧に型紙から切り、飾り付けをして、いよいよ遊ぶ時間。木製の物とは違い、軽いので、ヒモの長さを試行錯誤しながら、自分にあった長さに調節するのが難しそうでした。児童の中には、木製の物でも遊びたい！と言うくらい楽しい作品だったようです。



### 人権啓発推進視聴覚教材で採用選考について受講しました

第2回企業内人権啓発推進員研修会・京都府企業内人権問題啓発セミナーに関連して、職員1名が受講しました。

受講内容は、人権啓発推進視聴覚教材「ともに歩むために」の視聴で、採用選考で配慮すべきことを、企業人事課の新規採用職員募集という、ドラマ仕立てのフィクションストーリーを視聴し、学びました。

応募者の「基本的人権を尊重し」、「適正と能力に基づいた基準により選考」、「広く門戸を開く」ことが、公正な採用選考であると結びにあり、すべての従業員が共有すべき大切な視点である感じました。